

令和元年度塩竈市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

イ. 給水状況

本年度の年間総配水量は、大倉ダム水系の 6,232,830 m³及び仙南・仙塩広域水道用水供給事業からの受水量 1,024,430 m³の合計 7,257,260 m³ (19,829 m³/日) で、前年度 7,435,638 m³ (20,372 m³/日) に比較して 178,378 m³ (543 m³/日) 2.40%減少しました。また、一日最大配水量は 22,751 m³ (8月6日) で、前年度 23,083 m³に比較して 332 m³ (1.44%) 減少しました。

年間有収水量は、6,257,600 m³ (17,097 m³/日) で、前年度 6,405,699 m³ (17,550 m³/日) に比較して 148,099 m³ (453 m³/日) 2.58%減少しました。

年度末における使用栓数は 26,289 栓で、前年度 26,296 栓と比較して 7 栓減少し、有収率については、86.23%で、前年度 86.15%に比較して 0.08 ポイントの増となりました。

ロ. 建設改良の状況

○ 改良事業

主な改良工事として、上の原配水池、天の山配水池、春日水系導水管路でフェンス設置工事、梅の宮地内の舗装復旧工事、緊急仕切弁設置工事を実施しました。また、海岸通、みのが丘、朴島地内の計 3 路線で口径 50～300mm、総延長 174.4mの配水管布設工事を行いました。

○ 第7次配水管整備事業

本事業は、ライフラインの強化と濁水発生箇所の解消及び有収率の向上と重要路線の耐震化を目的に、水道の安定供給を図るものです。なお、実施期間は令和元年度から令和6年度までの6か年計画とし、給水区域内の布設後40年以上経過した老朽化した配水管の布設替えを実施する事業です。本年度は、字庚塚地内外の舗装復旧と、字庚塚(2路線)、多賀城市下馬四丁目、母子沢町地内の計4路線で口径50～150mm、延長1,061.0mの配水管布設工事を行いました。

○ 第2次老朽管更新事業

本事業は、国の交付金制度(生活基盤施設耐震化等交付金)を活用し、ライフラインの強化と、管路の耐震化を目的に、令和元年度から令和5年度までの5か年計画で給水区域内の布設後40年以上経過した送配水管の布設替えを行い、安定供給を図る事業です。本年度は、権現堂及び梅の宮地内の計2路線で、口径150～300mm、延長165.7mの配水管布設替工事を行いました。

○ 災害復旧事業

本事業は、東日本大震災に係る水道施設等の災害復旧費(上水道施設)補助金の交付決定に基づき実施する事業です。本年度は、平成30年度繰越分として、海岸通二番、藤倉一丁目、新浜町一・三丁目、海岸通(2路線)、桂島地内の計6路線、口径50～250mm、延長2,166.4mの配水管復旧工事を行いました。また、令和元年度事業として、海岸通地内の1路線で口径150mm、延長87.2mの配水管復旧工事を行いました。なお、舟入一・二丁目、北浜四丁目、桂島、野々島地内の計4路線については、翌年度へ繰越しました。

○ 排水処理施設及び電気計装類更新事業

電気計装類更新事業は、梅の宮浄水場及び配水池の電気計装の老朽化に伴い電気設備等を更新する4か年事業（平成30年度～令和3年度）で、本年度は、自家発電装置、受電盤、配電盤等の製作が完了しました。

ハ. 財政状況 * () 内は税込決算数値

本年度の収益的収入は、1,548,395,000円（1,674,703,938円）で、前年度の1,588,291,014円（1,707,379,779円）に比較して39,896,014円（2.5%）減収となりました。これは、主に他会計補助金で6,267,000円及び下水道負担金で4,824,229円増収しましたが、給水収益で29,522,593円、長期前受金戻入で7,086,124円及び水道加入金で5,750,000円減収したこと等によるものです。

本年度の収益的支出は、1,293,972,148円（1,395,217,902円）で、前年度の1,361,793,137円（1,460,382,639円）に比較して67,820,989円（5.0%）減少しました。これは、営業費用で21,967,487円、営業外費用で11,568,307円及び特別損失で34,285,195円減少したことによるものです。

これらの結果、本年度は254,422,852円の純利益を生じ、利益剰余金は1,763,824,947円となりました。

本年度の資本的収支は、総収入629,692,454円（うち仮受消費税538,500円）に対し、総支出1,010,562,380円（うち仮払消費税55,201,527円）となり、収入不足額380,869,926円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額54,663,027円、当年度分損益勘定留保資金226,206,899円、建設改良積立金100,000,000円で補てんしました。